

未開の地だった頃、
トンビやオオタカなどの大きな鳥
が生息し、大空に輪を描いて舞ってい
たといわれています。
その光景を目の当たりにした人たちが「大
きな鳥(鷹)の棲むところ(巢)」を意味す
るアイヌ語「チカップニ」と呼ぶよう
になり、それが意識され、「鷹栖」
となりました。

～みんな 笑顔で あったかす～

鷹栖町におけるまちの将来像。
農業の発展、「福祉」や「健康づくり」の
取り組みを大切にし、これからの地域環
境にも配慮しながら、「助け合い」「お互
い様」の気持ちで、すべての人が笑
顔になれるまちを目指します。

生まれ育ったまち鷹栖町から離れられた方へ

ふるさと鷹栖を思い出していただきたい

心のふるさと鷹栖町を応援してくださる方へ

ふるさと鷹栖をもっと知っていただきたい

そんな想いを込めてお届けします